

千歳セントラルロータリークラブ Rotary International District 2510

発行 千歳セントラルロータリークラブ 会長 彦坂忠人 / 副会長 菊池 孝 / 幹事 佐々木俊英 / 会報委員会 委員長 笹谷俊尚 〒066-8520 北海道千歳市本町 4 丁目 4 ホテルグランテラス千歳内 TEL.0123-26-5788 FAX.0123-25-9112 Mail.membership-office@ccrc.jp HP.http://www.ccrc.jp Facebook.http://www.facebook.com/chitosecentral

WELCOME

会長エレクト 武田 伸也

矢橋 潤一郎 様 第2510地区奨学委員会 委員長

札幌東ロータリークラブ

北村 秀美 様 千歳ローターアクトクラブ 副会長

白木 郁江 様 千歳ローターアクトクラブ

会長あいさつ 会長 彦坂 忠人

今晩は。本年度第 36 回例会です。先日配布された「米 山梅吉記念館」館報に高塚先輩の寄稿された貴重な記



事が掲載され、当クラブの創設 直後、今から 22 年前に 14 名 の会員が米山翁についてもっと 知りたいとして、記念館を訪問 し、それを契機に回を重ね、新 記念館建設への先鞭をつけると 供に、長泉 R Cとの友好提携 にも及び、今日に至っている経 過を改めて確認することが出来

る、極めてタイムリーな記事でありました。有難うございました。

また同時に、「米山さんと国民健康保険」としたテーマで、 矢内 宏文氏(川口RC)の記事が掲載されていました。

要するに、わが国の健康保険制度は、大正 11 年に制定された「健康保険法」(企業等で働く被雇用者のための事業所を単位とする制度)と昭和 13 年に制定された「国民健康保険法」(被雇用者以外の農漁村の人々や自営業者のための市町村等を単位とする制度)の 2 本立てを基本としており、現在まで続いているところですが、米山翁が関与したのは、昭和13年制定の「国民健康保険法」に支援したと言うことなのです。

米山梅吉翁は元々三井財閥の幹部で、一連の財閥批判を沈静化するために、三井財閥が財団「三井報恩会」を設立し、その初代理事長として昭和9年~20年までの10年間運営を主宰したとされています。その時の三井か

例会出席状況(2013年4月2日)		
会員数	36名	
会員出席者数	23名	
欠席者数(内:無断欠席)	13 (2) 名	
出席率(前回例会)	63.88 (58.33) %	
ゲスト・ビジター出席者数	3名	
出席者数総計	26名	

らの寄付金は 3,000 万円で、今の時価換算では 800 億~900 億円(当時の1万円は今の3,000万円、金利だけで 120 万円)と計算され、莫大な財団基金と言われておりました。

米山翁は、時の内務省が保険制度制定に向け「国民健康保険類似組合(モデル組合)」をつくり(全国で 12ヶ所)、その実施実験を行う事に際して、試験組合運営費用の負担を三井報恩会基金の出損をもって、その制定に寄与したとされるもので、そのことは、未だ先進国と言われる諸国にあっても「国民皆保険」を実施できない国もある中で、わが国が今から 80 年も前に国民皆保険への道筋を示した先人達の、その尽力に対して畏敬の念を抱かざるを得ないとした記事であります。

今回、初代会長高塚先輩が寄稿された記事の会報から、 米山梅吉翁の足跡の一部に触れさせて頂いたことに感謝 したいと思います。

さて、本日は第 2510 地区奨学委員会 矢橋潤一郎委員長による卓話例会です。「酒池肉林の四週間」とはどんな時間だったのか、大いに期待したいと思います。宜しくお願い申し上げ、開会の挨拶と致します。

幹事報告 副幹事 尾本 眞二

- 次回例会(9日)のご案内移動例会「空港募金箱 現地調査」
 - 11:30 送迎バス出発 ※ホテルグランテラス千歳
 - 12:00 現地集合 新千歳空港国際線ターミナル 2 F 到着ロビー
 - 募金回収後、「新千歳空港温泉 万葉の湯」に移動

○ 14:30 送迎バス出発予定

各委員会報告·連絡

会長 彦坂 忠人

佐々木幹事は本日欠席の為、代わりにお伝えします。 千歳ロータリークラブの佐藤秀雄パストガバナー、健康委 員会長澤委員長からのご案内です。

4月25日(木) 例会で「終末医療ケアについて」というテーマで恵庭の柴田先生をお招きして話をして頂く機会があるそうです。 是非、ご夫婦で参加して頂きたいそうです。 食事をしなければ、会費もかかりません。 18時45分ごろから講話が始まります。 是非多くの皆さんにご夫婦で出て頂きたいということです。

これはもう駄目だ、という時に在宅医療にするのか、延命措置を含めてどうしたら良いだろうか、莫大なお金がかかる今この世の中で自分たちの最後の段階をどのような形で対応するのが良いのかという話を皆さんにしたいという事であります。 是非予定を組んで頂きたいと思います。

進行/出席・ニコニコ箱委員会 関根 悟

坂井 治 会員:今日は矢橋さんに気軽にお願いしたところ、気軽に来てくださいました。

彦坂 忠人 会員:矢橋さん、札幌からわざわざお出で 頂き有難うございます。

羽芝 涼一 会員:矢橋さんのお父様がガバナーの時に ガバナー補佐を務めさせていただきました。これも何かの縁 かと思います。

大久保 尚 会員:「酒池肉林」というタイトルに惹かれて来てしまいました。会長ご挨拶にもあった国民皆保険の制度に変化がありました。10 年前から発ガン因子と言われるピロリ菌の除菌が今年 2 月から保険適用になりました。

今井 章夫 会員:昨日 3 月 1 日は花房の創業 30 周年でした(^^)

土居 栄治 会員: 平成 19 年 10 月 12 日からラジオ 体操を始めて明日で 2000 回を迎えます。同年 11 月 1 日からウォーキングを始め、明日 1980 回目を達成する予定です。

柏木 欣也 会員: 大久保先生にお世話になって私も ピロリ菌の除菌に成功しました。 ありがとうございました。













本日のニコニコ BOX 合計額	12,000円
今年度 累計額	700,270円

本日のプログラム

通常夜間例会

卓話「実録!ドイツGSE 酒池肉林の四週間」 講師/RI第2510地区奨学委員会 委員長 矢橋 潤一郎 様 (札幌東ロータリークラブ)



担当/ 理事会(副幹事 尾本 眞二)

本日はGSEについて矢橋様に卓話を頂きます。 宜しくお願いします。

講師紹介 坂井 治 会員

矢橋さん、遠路お出で頂き有難うございます。

先ほど紹介にもありましたが、今年は国際親善奨学委員 長ということですが、昨年4月にGSEでドイツに行かれた 時の話をして頂けるということです。これは地区の役割とは 何の関係も無く、たまたま抜擢されて団長としていかれたそ うです。所属は札幌東ロータリークラブです。お父様の矢 橋温郎さんはガバナーをされたときに羽芝会員がガバナー 補佐というご縁もあるようです。名前は濁らずヤハシさんと



お読みすれば良いそう です。

今日はローターアクトの メンバーも 2 名きていま すが、矢橋さんもアクト 出身ということだそうで す。私が矢橋さんと出

会ったのは、昨年11月13日にJRIC(ジェーリック、 全国ロータリアンインターネット協議会)の平井会長はじめ 3 名が当クラブにメーキャップに来てくださいました。それは、 今年9月7日に札幌で開催される総会の下見のため会 長他 7,8 名が来られていて、たまたま例会日に千歳を通 るので是非寄ってくださいと言って来て頂いたことが縁でし た。私と矢橋さんの縁もこのJRICという組織のつなが りです。私は 1999 年 4 月 5 日入会し、悔しいことにその 2 日前に矢橋さんが入会しております。JRICの中で は兄貴分になります。会員番号は私が174番、矢橋さん は 173 番です。当クラブでは昨年、平井会長が来られた 時に高木会員が入会して下さいました。彼が丁度 1000 番でした。辞めた方もいて、実際にJRICのメンバーと して残っているのは昨日現在、315 名のメンバーがいます。 第 2510 地区では 20 名のメンバーがいます。パストガバ ナーなど全国のいろいろな方が入っています。そのような組 織ですので、是非、JRICにも入会して頂きたいと思い ます。矢橋さんは今年JRIC理事を務められていま す。

皆さんよくご存知のソーシャルネットワーク Facebook (フ ェイスブック) はクラブでも私を含めて 6 名の方がやっておら れます。今日は千歳ローターアクトクラブの2名の方が来て おりますが、ローターアクトクラブメンバー9 名のうち、8 名が フェイスブックをやっています。ローターアクトクラブの連絡事 項もほとんどフェイスブックでやっているようです。2人が先日、 第 4,5 グループ合同 I Mに出席した際に矢橋さんを見た そうで、うちのクラブで卓話をするなら是非聞きに来たいと 今日、話を聞きに来られたわけです。JRICは年会費 3,000 円ですがそれなりの価値がありますので是非入会 して頂きたいと思います。また、フェイスブックはお金がかかり ませんので情報交換をしていくと良いと思います。札幌東 ロータリークラブで矢橋さんがこのテーマで会員卓話をされ たのをフェイスブックで見て、「面白そうなので是非聞きたい」 といったら「いつでもいいですよ」と返事をくれて「じゃあ、来 てよ!」と気軽に言ったら本当に来てくれました。私も罪滅 ぼしをしなければとここでいろいろ話をさせて頂きました。楽 しみにしておりますので、今日は宜しくお願いいたします。

講師/矢橋 潤一郎 様

今晩は。札幌東ロータリークラブから参りました矢橋です。 こちらの例会にお邪魔するのは 2 回目で、前回は私共が 塚原ガバナーを出した時に私が地区幹事を仰せつかりまし て、こちらのお昼の例会にお邪魔した記憶があります。とい うのも例会前に食事をするクラファというのはこちらが初めて で、12 時 20 分ごろに来たら皆さん食事を済まされていま いした。5 分ぐらいで慌てて食事をかけ込んだ記憶がありま す。それ以来、道外でメーキャップするときには必ず食事は 点鐘前か確認するようになりました。道外でも2つぐらい点 鐘前に食事を済ませるクラブがあり、こちらのおかげでちゃん と食べることが出来ました。ありがとうございました。

早速画像をご覧頂きたいと思います。

会長のお話にもありましたが、タイトルの酒池肉林は古い故事のほうですので、何分ご期待されているような画像は一切出てきません。ただ、現在の酒池肉林とはそういった意味がありますので、私もホームクラブでこのタイトルで卓話をした際にはロータリ



ーでこんなタイトルで卓話をするのかと先輩方にお叱りを受けました。私はこういったキャッチなコピーが非常に好きで、10 年ぐらい前に札幌東ロータリークラブで新世代月間に「激白!元インターアクトの女子高生が赤裸々に語る新世代の実態」というタイトルでインターアクトのOGを連れて来て卓話をさせました。この時も先輩方からお叱りを受けました。内容はインターアクトの子が清掃奉仕をするだけでしたが、先ほどおっしゃっていた会員のようにコピーで釣られて来るということが良くわかりました。

さて、GSEの話に入ります。歴代チームリーダーを羅列しています。16回目の今回でGSEは実質終了します。次回からはVTTという未来の夢計画に則った新しいGSEの形になります。やることはだいぶ変わるようですが、従来のGSEはこれで終了します。重複されている方もいますので、これまで16回実質15人のチームリーダーがいます。直近の13回目(タイ)は札幌西RCの橋本さんがGSEチームリーダーをされまして、この時から地区のGSE委員会で3年間お世話することになります。最初の私の仕事は橋本さんにGSEチームリーダーとしての仕事を見つけること。タイのチームリーダーは本来、札幌幌南RCの土橋先生だったのですが、体調を崩されて辞められて後任を橋本先生にお願いした経緯があります。翌年マレーシアは函館RCの方がチームリーダーだったのですが、



体調を崩されて途中で長沼 R Cの清水さんにスイッチしま した。直近のスウェーデンの丸山先生も当初のチームリーダ ーは私のホームクラブの方が受けておりましたが、事情があ って出発の2か月前に交代となりました。3代続けて最初 のチームリーダーと出発時のチームリーダーが違う訳です。 諸事情ありますが、高齢者が多いというのが日本のチーム リーダーの特色です。まず、4週間会社を休むというのが実 際難しい話です。そういった意味では現役というよりはリタイ アされた方が行く方がスムーズではないかという事でご覧の とおりご高齢の方が多いです。チームリーダーというのは就 任するのは出発の一年半前です。もともとご高齢の方が 一年半後に元気に出発できるかは微妙なところの年代で す。実際、マレーシアに行く予定だった函館RCの方は体 調が悪いので降りるといった翌々月に亡くなってしまいまし た。生き死にが関わってくることもあり、最後のGSEは若 い人を出そうということで私になったというのが表向きの経 緯です。推測ですが、いろいろな方にお願いして断られ続 けて私の所にきたのではないかと思います。私は仕事上、 ドイツとは関係がありませんし、ドイツ語もしゃべれません。 おまけにビールが飲めません。いまだに私がなぜドイツだった かはわかりません。私もGSE委員長の補佐で3年間チ ームリーダーを探すのに大変苦労しました。私が断ったらこ の後、GSE委員会の方はどこにも行くことはないだろう、 と思ったら引き受けざるを得ないと思い引き受けました。幸 い、父親は弊社取締役会長でパストガバナーですので、 たまには留守番をしてもらわないとボケても困りますので親 孝行の意味もありました

GSE団員の募集は 2011 年 2 月から 3 月の 2 か月間をかける予定でしたが、3.11 東日本大震災が発生し募集を 5 月末まで延期しました。それでも効果は無く、打ち切って面接を行い、結団式に入りました。ドイツからの受け入れは 9 月でした。ドイツも日本の震災後の状況を心配して、もしかしたら来ないのではという心配がありました。交換ですからドイツから来てくれないと私達も行くことが出来ません。幸い来てくれたので私達も行くことが出来ました。

それが、ちょうど昨年の 2012 年 4 月 28 日です。

今回の派遣テーマは「スポーツや芸術の指導者」ということで集めました。ところがスポーツに関わっている方は休みがとれないということで、殆どがアートの関係者でした。メンバーはギャラリーカフェの経営者、イラストレーター、唯一の男性で小樽の大漁旗の染物職人、メーキャップアーティストとして参加した美容師です。

1840 地区というのが我々の交換先のミュンヘンを中心とするバイエルン州です。先方の地区が日程をミスして 4 月 18日からの予定で組んでしまいその後、計画がずれてしまいます。地区委員会の不在、プログラムの不徹底などドイツの国民性、非常に真面目だけれど融通が利かないという事が多々ありました。

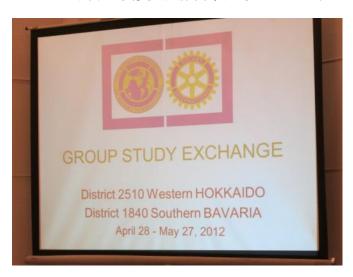
海外のクラブを訪れた方はご存知かと思いますが、点鐘の 鐘の形はそれぞれのクラブで異なっています。8 クラブとバナ - 交換をしました。メダルのようなバナーもありました。

行く先々でプレゼンテーションを行いました。日本の文化、 北海道の文化、当地区のロータリーについて団員と手分けをして発表しています。その際に我々は着物を着るようにしていました。これも日本文化の紹介だと考えたからです。 職業研修ですので、行く先々の商工会議所などを訪ねました。出来るだけ職業に合わせたものを見せてもらうのが目的ですが、ご当地ドイツの文化を見せてもらうのも一つの目的です。

すべてGSEはホストファミリーにホームステイすることになっています。これも団長を引き受けたくないという理由かと思います。私は青少年交換のときに一年間ホームステイしておりましたので慣れておりました。

―――その他にも多くの画像を紹介しながら体験談をお話し頂きました。

一一訪問した先々でメディアの取材も受けています。 帰国後は北海道新聞にも取り上げてもらいました。また、 ミュンヘンのクラブの会長夫人が日本人で、NHKのラジ



オ深夜便という番組で世界各地に在住する夫人に電話でご当地を報告してもらうという番組がありまして、その時にGSEの話をして良いかと言われました。15分の放送中、10分位話してくださいました。これで大分ロータリーの知名度向上に寄与したのではと思います。酒池肉林とは全く関係ない画像でしたが、これで卓話を終了いたします。有難うございました。

記念品贈呈

彦坂会長より講師 矢橋様へ記念品を贈呈しました。



次回例会案内

- **4月9日(火)、移動例会**「空港募金箱 現地調査」です。担当はSAA委員会です。
- ■11:30 送迎バス出発 ※ホテルグランテラス千歳
- ■12:00 現地集合 新千歳空港国際線ターミナル 2 F到着ロビー
- ■募金回収後、「新千歳空港温泉"万葉の湯"」に移動
- ■14:30 送迎バス出発予定

SCHEDULE

	4月は	、ロータリー雑誌月間です。地区協議会		
4月	8日	春の交通安全「セーフティコール」集合/16:00 市民文化センター駐車場 ※クラブジャンバー着用		
	9日	移動例会「空港募金箱 現地調査」 ■11:30 送迎バス出発 ※ホテルグランテラス千歳 ■12:00 現地集合 新千歳空港国際線ターミナル 2F 到着ロビー ■募金回収後、「新千歳空港温泉"万葉の湯"」に移動 ■14:30 送迎バス出発予定 [担当/SAA 委員会] ※例会場変更 第 2510 地区 地区協議会 会場/岩見沢平安閣 登		
	14日	第 2510 地区 地区協議会 会场/石克汽平女阁 豆 録開始/9:00 開会/10:00 ※次年度理事出席		
	16日	親睦夜間例会 💇 「未定] [担当/親睦活動委員会(古木委員長)]		
	23日	通常例会「清掃奉仕活動」活動場所/JR 千歳駅周辺 ※詳細後日連絡「担当/社会奉仕委員会」		
	30日	休会(月末)		
Г		祭交流フェスティバル、友好クラブ締結(1997.5.13)		
		休会 (GW)		
	11日	長沼国際交流フェスティバル(長沼 RC)		
5 月	14日	通常夜間例会「クラブ協議会/次年度方針と概要」[担当/次年度理事会]		
	21日	親睦夜間例会 😈 「未定] [担当/親睦活動委員会(古木委員長)]		
	28日	通常例会「未定」[担当/友好クラブ委員会]		
6月	6 月は、 ロータリー親睦活動月間 です。			
		通常夜間例会「クラブ協議会」[担当/次年度理事会]		
	11日	通常例会「活動報告① 各理事」[担当/副幹事]		
	18日	通常例会「活動報告② 各担当委員長」[担当/副幹事]		
	25日	親睦夜間例会 ♥「2012-13年度最終例会] [担当/親睦活動委員会(古木委員長)]		



